

MS-HE型

MS-HR型

カゴスペースがひとまわりワイドになった

ムネコト

経済性安全性はもちろん カゴスペースがワイドなハイリフトなら 重くてかさ高い荷物もラクラク積載

かさ高い荷物の上げ下ろしにお困りではありませんか。姉妹品のサンリフトに比べて、カゴスペースがひとまわりワイドになったハイリフトの導入をお考え下さい。カゴスペースの最大寸法は(1500×1800mm)と超ワイド。だから(240~500kg)の重くて、かさ高い荷物もラクラク積み込めます。その上、操作はボタンひとつでOKという簡便さ。また、独自のガイドレールとキャッチレールの一体構造により、マシンビーム上架用鉄塔工事が不要になりました。

作業量、予算上からもエレベーターを設置するほどでもないし、という工場・倉庫・商店などの省力化と作業能率アップのお役に立ちます。



| | |
|-----------------|------------------------|
| 荷台 17-70X | レール・ブラケット シルバーメタリック |
| 扉(三方枠)及び外観標準色 | |
| 22-80C | 35-70H |
| N-70 日本塗料工業会 | |



■ハイリフトの特長

●標準化

工場での量産化と加工率の大幅アップにより、コストダウンと品質の安定をはかりました。

●簡易性

独自のガイドレールとキャッチレールの一本化構造により、マシンビーム上架用鉄塔工事が不要。工期および据付費の節約ができます。

●安全性

独自の設計による非常落下防止装置で、安全性を確保しました。

●安定性

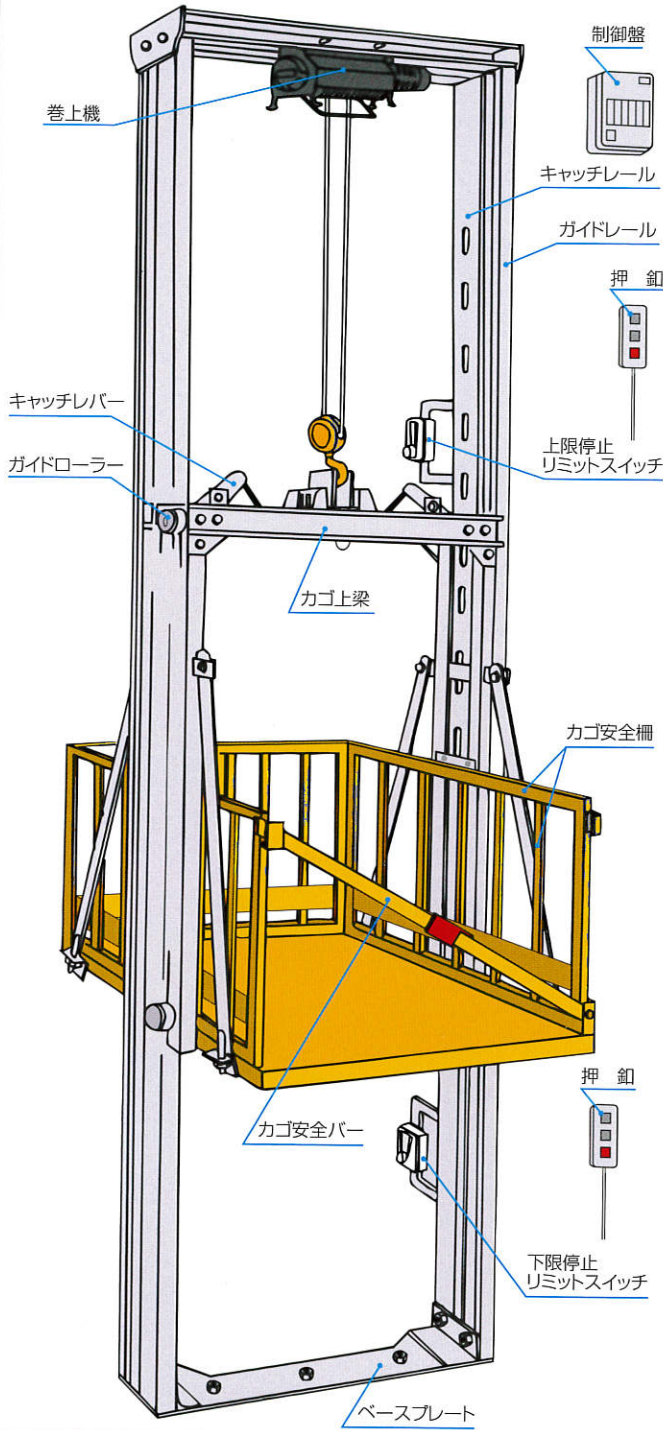
ワイヤー方式の採用により、スムーズな昇降を実現し、大型の停止用特殊リミットの採用により、従来の電氣的故障原因の大部分を取り除きました。

●超ワイドなカゴスペース

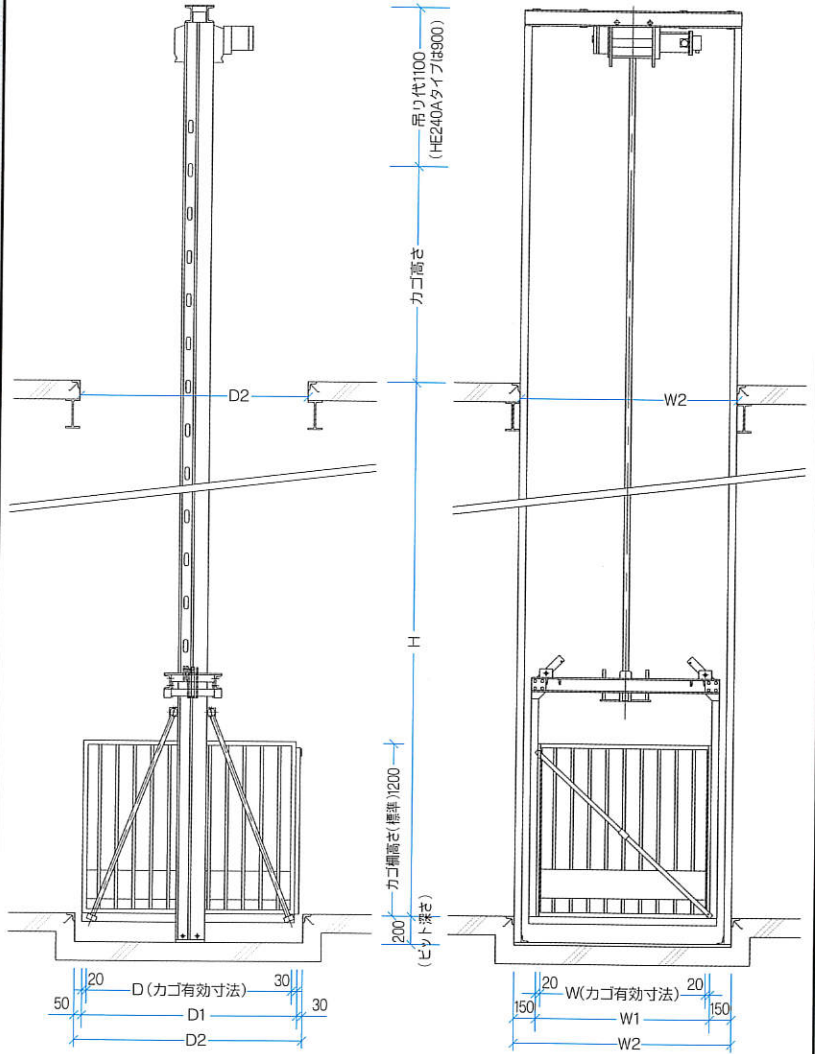
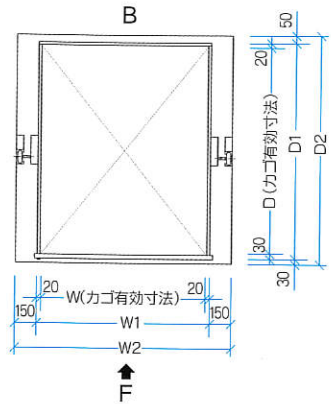
積載荷量240~500kg、カゴ寸法も最高1500×1800で、大きな荷物もラクラク積み込めます。



MS-HRタイプ



※この寸法図は出入口をF方向と仮定したものでありB方向からの出し入れも可能です。
 ※出入口扉の形状により、据付寸法は変わります。
 (据付寸法を決定される前に必ずご相談下さい。)



ハイリフト標準仕様 (カゴ有効寸法は、各タイプよりお選びください。その他、別途設計製作も致します。)

| 仕様 | 型式 | MS - HE240型 | | | MS - HR240型 | | | MS - HR500型 | | |
|------------------|----|--------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------------|------|------|
| | | Aタイプ | Bタイプ | Cタイプ | Aタイプ | Bタイプ | Cタイプ | Aタイプ | Bタイプ | Cタイプ |
| 仕 様 | | | | | | | | | | |
| 荷台寸法 (W1×D1) | | 1200×1200 | 1200×1500 | 1500×1500 | 1200×1500 | 1500×1500 | 1500×1800 | | | |
| 最大積載量 (kg) | | 240kg | | | | | | 500kg | | |
| 揚程 (H) | | | | | 12mまで | | | | | |
| 電 源 (60Hz/50Hz) | | 3相200V (0.6/0.5KW) | | | | | | 3相200V (1.4/1.2KW) | | |
| 昇降速度 (60Hz/50Hz) | | 7.2m/min・6m/min | | | | | | 8.0m/min・6.7m/min | | |
| 開口寸法 (W1×D1) | | 1540×1330 | 1540×1630 | 1840×1630 | 1540×1630 | 1840×1630 | 1840×1630 | | | |
| ビット寸法 (W2×D2×深さ) | | 1540×1330×200 | 1540×1630×200 | 1840×1630×200 | 1540×1630×200 | 1840×1630×200 | 1840×1630×200 | | | |
| 落下防止装置 | | 標準装備 | | | | | | | | |
| 操作方法 | | 相互準押釦操作 | | | | | | | | |

※開口及びビット寸法はリフト本体の据付けに必要な寸法です。出入口扉を取り付けの場合は、その扉形状により設置寸法は変わります。
 ※MS-HR500A・B・C型につきましてはカゴの高さが最大1200mmになり、天井が必要になります。
 ・上記仕様は予告なしに変更することがあります。

■昇降機（リフト）に関する法規の概要

昇降機（リフト）は、建築基準法、労働安全衛生施行令などの法律によって、規制されています。

【参考例】建築基準法（建築設備等・昇降機・第二百九条の三）

小荷物専用昇降機で、荷台の床面積が1㎡を超え、または天井の高さが1.2mを超えるものはエレベーターとみなす。

上記例の他にも、法律上こまかく規制されていますので、どうぞ弊社にご相談ください。

■昇降機（リフト）を設置される場合のポイント

1. 建屋は？
新築・既設・屋内・屋外
2. 電源は？
三相200V・单相100V
3. 荷台の寸法と高さ及び積載能力は？
積載物の形状・重量よりご算定ください。
4. 荷物を上げ下げされる階と階の高さ（揚程）、
及び最上階の高さは？
5. 停止階数及び出し入れ口方向は？
6. リフトへの積み込み作業法は？
7. 出し入れ口扉の形状及び昇降路の形状材質は？

■保証および保守契約

- 製品保証期間……………1年間
但し、不適当な操作等によって引き起こされた故障は含みません。
- 保守点検

■クレーン等安全規則（抄）

（第209条）

事業者は、簡易リフトについては、1ヶ月以内ごとに1回、定期的に自主検査を行わなければならない。

（第211条）

事業者は、自主検査の結果を記録し、これを3年間保存しなければならない。

上記、法規にありますように、定期点検は性能維持と製品寿命の延長のためにも必要です。

弊社でも、ユーザー様よりのご要望により納入リフトの個別チェックリストなど、多様なメンテナンスサービスを実施しております。

設置後は、必ず保守点検を実施してください。